

幼女のダ・ダ・ダ
お嬢様のハイハイ



R-18
Adult Only



潜行艇の外は
ご覧の通りの
極寒の地だ

電力も食料も
節約で最低限

不安で
いっぱいだ
...となれば

人肌が恋しく
なるってものさ

何で俺
なんですかつ

冗談
ですよね？

本気さ！

密着して...っ

君しかいない
じゃないか

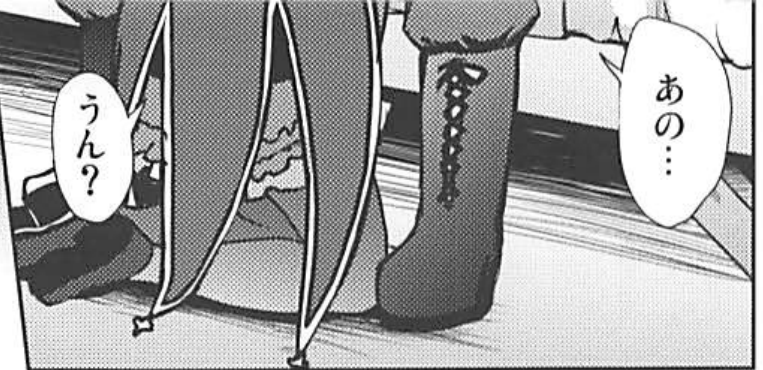
ロク
なのがさ

ほら新調した
ばかりの
少女の体だ

君の趣向に
合うんじゃないかと
思っただけ

そそんな
ことはないですっ









真新しい
少女の体だが

…これは

クセに
なるかもね

しゅっ

きゅん

君を受け入れて
しまいたく
なったよ

しゅっ

さあ

しゅっ
しゅっ



んん...

ああ!



あ...

な...



グッ



きゃー♡

わん

狭...ツ





あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

Psh!!

Psh!!

Psh!!

Psh!!

あ

あ

Ugh!!

Ugh!!

Ugh!!



?

あ

ちょっと...
感じすぎる... なっ

これは...
深くまで...

あ

びしょ

びしょ

びしょ

あ

あ

あ

びしょ

びしょ

びしょ

あ

びしょ

びしょ







あとがきまで見ていただきありがとうございます。

羊羽 忍です。

後書きまでちゃんと見てくれる気合の入った方、凄いですよ…！

さて、二部にはいって颯爽と現れたダ・ヴィンチちゃん。

新しいボディは反則的でした。

かわいすぎか。

表情差分も多くて、コロコロ変わるその表情に、

完璧なまでにやられました。

とくに眉をつりあげた表情、最高じゃないですか？

最高ですよ？ええ、最高ですとも！

舞台は極寒の大地なクセに、表情は春そのものでしたね、

原稿の都合上二部は、まだ 11 章すぎたあたりで、

まだクリアしてないので、

原稿が終わった後、速やかにクリアしたいと思います。

ついでに言えば、二部を途中とはいえやった結果、

コロコロ変わる表情にやられたため、

やや今回の突貫気味になりました。

また、本つくりたいなあ…

ネタがもくもくと沸いてくる。

作ってる最中、製作終盤にもっと良いネタが思いつくのは、

作家あるあるなんですけどね。

ではでは。

- 奥付 -

誌名

ダ・ヴィンチちゃんは持て余す

発行日

2018年4月30日

サークル

Part K

著者

羊羽 忍

URL

<http://partk.sakura.ne.jp/>

e-mail

partk@hotmail.co.jp

印刷

ねこのしっぽ様





2018.Spring
Part K/Shinobu Hitujibane